

平成30年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第6学年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と計算	6年	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のかけ算の計算ができること。			○		○	
②		(2)		数と計算	6年	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のわり算の計算ができること。			○		○	
③		(3)		数と計算	6年	A(2) 小数, 分数の計算の能力の定着	分数と小数のわり算及び四則の混合した計算ができること。			○		○	
④	2	(1)		量と測定	6年	B(1) 概形とおよその面積	概形をとらえ, およその面積を求めることができること。			○		○	
⑤		(2)		数量関係	5年	D(3) 百分率	示された割合を解釈して, 比較量から基準量を求めることができること。			○		○	
⑥		(3)		数と計算	6年	A(1)ウ 分数の乗法及び除法の計算の性質	数量の関係を数直線に表すことを理解していること。				○	○	
⑦	3	(1)		図形	5年	C(2)ア 角柱や円柱	円柱の底面と側面のつながりを考えることができること。		○				○
⑧		(2)		量と測定	6年	B(3) 角柱及び円柱の体積の求め方	円柱の体積を求めることができること。			○		○	
⑨	4	(1)		量と測定	6年	B(4) 速さ	速さの意味を理解していること。				○	○	
⑩		(2)		量と測定	6年	B(4) 速さ	速さを, 一定の長さを移動するのにかかる時間ととらえ, どちらが速いか考えることができること。		○				○
⑪	5	(1)		図形	5年	C(1)ウ 多角形の内角の大きさの和	三角形と四角形の内角の和を用いて, 五角形の内角の和を求めようとしていること。	○					○
⑫		(2)		図形	5年	C(1)ウ 図形のしきつめ	図形をしきつめることができる理由を考えることができること。		○				○
⑬	6	(1)		数量関係	6年	D(1) 比	比の一方の値を求めることができること。			○		○	
⑭		(2)		数量関係	6年	D(1) 比	全体と部分, 部分と部分の関係から, 本の冊数の求め方を考えることができること。		○				○
⑮	7	(1)		数量関係	6年	D(2) 比例	比例の関係を利用して, 一方の量を求める方法を考えることができること。		○				○
⑯		(2)		数量関係	6年	D(2) 比例	身の回りにある事象から比例関係にあるものを見つけようとしていること。	○					○
⑰	8	(1)		図形	6年	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに, 縮図をかくことができること。			○		○	
⑱		(2)		図形	6年	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに, 実際の建物の高さを求めることができること。			○		○	
⑲	9	(1)		図形	5年	C(1)エ 円周の長さ	円の直径の長さと同周の長さが比例関係にあることを理解していること。				○	○	
⑳		(2)		図形	6年	B(2) 円の面積	半径の長さが違う円の面積の大小関係を考えることができること。		○				○

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。